

【表紙】

| | |
|------------|---|
| 【提出書類】 | 臨時報告書 |
| 【提出先】 | 関東財務局長 |
| 【提出日】 | 2026年 1 月 5 日 |
| 【会社名】 | 株式会社ラックランド |
| 【英訳名】 | LUCKLAND CO.,LTD. |
| 【代表者の役職氏名】 | 代表取締役社長 笠原 弘和 |
| 【本店の所在の場所】 | 東京都新宿区西新宿三丁目18番20号 |
| 【電話番号】 | 03 (3377) 9331 (代表) |
| 【事務連絡者氏名】 | 常務執行役員CF0 兼 コーポレート統括本部長 坂本 寛樹 |
| 【最寄りの連絡場所】 | 東京都新宿区西新宿三丁目18番20号 |
| 【電話番号】 | 03 (3377) 9331 (代表) |
| 【事務連絡者氏名】 | 常務執行役員CF0 兼 コーポレート統括本部長 坂本 寛樹 |
| 【縦覧に供する場所】 | 株式会社ラックランド西日本支店 (大阪府大阪市北区豊崎二丁目 7 番15号) 株式会社ラックランド東関東メンテナンスステーション (千葉県千葉市稲毛区弥生町四丁目35番地) 株式会社ラックランド北関東メンテナンスステーション (埼玉県さいたま市大宮区桜木町四丁目56番地 1) 株式会社ラックランド横浜メンテナンスステーション (神奈川県川崎市多摩区宿河原六丁目37番18号) 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号) |

(注) 上記の東関東メンテナンスステーション、北関東メンテナンスステーション及び横浜メンテナンスステーションは、金融商品取引法に規定する縦覧場所ではありませんが、投資家の便宜を考慮して、縦覧に供する場所としております。

1【提出理由】

当社は、2025年12月30日付の取締役会において、当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象について決議いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生年月日

2025年12月30日（取締役会決議日）

(2) 当該事象の内容

当社は、取引先に対して2025年12月期第3四半期末（2025年9月30日）現在で1,548百万円の長期売掛金を計上しておりますが、当該取引先及び当該取引先のメインバンクより一部債務免除の依頼がありました。当社において、当該取引先及び当該長期売掛金の保証会社における財務状況や将来の収益環境等を考慮し検討した結果、その長期売掛金のうち、将来の回収可能性が極めて低いと合理的に見込まれる金額599百万円を貸倒引当金繰入額として特別損失に計上することといたしました。

(3) 当該事象の損益に与える影響額

当社は、2025年12月期第4四半期連結会計期間（2025年10月1日～2025年12月31日）において、貸倒引当金繰入額599百万円を特別損失に計上する見込みです。

しかしながら、直近での業績が好調であることから、2025年11月14日付の「2025年12月期連結業績予想の修正（上方修正）及び配当予想の修正（復配）に関するお知らせ」で公表しました2025年12月期連結業績予想及び配当予想の各数値について変更はございません。

以 上